

# 2023年11月第3週号 (2023年11月13日発行)



■主要指標の動き■ 2023年11月10日時点(1週間前=11月3日、3か月前=8月10日、6か月前=5月10日、1年前=2022年11月10日) なお、休場の場合は直前の営業日のデータを使用

指標	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	22年末比
世界株価 注1	354.95	0.6	▲ 2.8	3.0	11.6	11.8
先進国株価 注2	9,030.13	0.6	▲ 2.5	3.6	11.8	13.1
先進国(除く日本)株価 注3	10,391.14	0.7	▲ 2.5	3.7	11.6	13.2
新興国株価 注4	493.06	0.0	▲ 5.6	▲ 1.6	9.5	1.4
日経平均株価	32,568.11	1.9	0.3	11.8	18.7	24.8
JPX日経インデックス400	21,026.32	1.0	1.0	12.0	20.5	23.4
TOPIX(東証株価指数)	2,336.72	0.6	1.4	12.0	20.7	23.5
東証プライム市場指数	1,202.63	0.6	1.5	12.1	20.7	23.6
東証スタンダード市場指数	1,124.16	0.8	0.0	4.1	12.7	12.9
東証グロース市場指数	869.52	1.9	▲ 10.2	▲ 9.1	▲ 7.1	▲ 6.3
NYダウ工業株30種	34,283.10	0.7	▲ 2.5	2.2	1.7	3.4
S&P 500種	4,415.24	1.3	▲ 1.2	6.7	11.6	15.0
ナスダック総合	13,798.11	2.4	0.6	12.1	24.1	31.8
ナスダック100	15,529.12	2.8	2.6	16.3	33.8	42.0
フィラデルフィア半導体	3,591.74	4.0	▲ 0.1	19.8	34.4	41.8
欧州 ストックス・ヨーロッパ600	443.31	▲ 0.2	▲ 4.5	▲ 4.4	2.6	4.3
英国 FTSE100	7,360.55	▲ 0.8	▲ 3.4	▲ 4.9	▲ 0.2	▲ 1.2
ユーロ圏 ユーロ・ストックス	439.68	0.2	▲ 4.8	▲ 3.6	5.7	7.2
ドイツ DAX	15,234.39	0.3	▲ 4.8	▲ 4.2	7.7	9.4
中国 CSI300	3,586.49	0.1	▲ 9.8	▲ 10.3	▲ 2.7	▲ 7.4
中国 上海A株	3,186.21	0.3	▲ 6.6	▲ 8.4	0.1	▲ 1.6
中国 深圳A株	1,991.69	1.5	▲ 6.7	▲ 6.2	▲ 4.4	▲ 3.6
中国 創業板	2,005.24	1.9	▲ 10.5	▲ 11.4	▲ 14.9	▲ 14.6
香港 ハンセン	17,203.26	▲ 2.6	▲ 10.6	▲ 12.9	7.0	▲ 13.0
台湾 加権	16,682.67	1.1	0.3	6.7	23.5	18.0
韓国 KOSPI	2,409.66	1.7	▲ 7.4	▲ 3.5	0.3	7.7
シンガポール ST	3,106.68	▲ 1.2	▲ 6.5	▲ 4.2	▲ 2.1	▲ 4.4
タイ SET	1,389.57	▲ 2.1	▲ 9.4	▲ 11.5	▲ 14.2	▲ 16.7
インドネシア ジャカルタ総合	6,809.26	0.3	▲ 1.2	▲ 0.0	▲ 2.3	▲ 0.6
フィリピン 総合	6,161.89	2.9	▲ 4.5	▲ 7.5	▲ 0.1	▲ 6.2
ベトナム VN	1,101.68	2.3	▲ 9.7	4.1	16.3	9.4
インド SENSEX	64,904.68	0.8	▲ 1.2	4.8	7.1	6.7
豪州 S&P/ASX200	6,976.49	▲ 0.0	▲ 5.2	▲ 3.8	0.2	▲ 0.9

指標	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	22年末比
ブラジル ボベスバ	120,568.14	2.0	1.9	12.2	9.8	9.9
メキシコ IPC	51,258.24	▲ 0.0	▲ 4.9	▲ 7.7	0.4	5.8
ロシア RTS(米ドル建て)	1,107.44	1.3	8.8	5.2	▲ 3.7	14.1
トルコイスタンブール100	7,771.34	0.8	4.4	72.9	74.0	41.1
南アフリカ FTSE/JSEアフリカ全株	71,393.30	▲ 2.0	▲ 8.2	▲ 8.2	1.0	▲ 2.3
エジプト EGX30	24,312.92	7.4	37.3	39.0	106.8	66.5
日本国債 注5	335.07	1.1	▲ 2.7	▲ 4.8	▲ 3.2	▲ 1.5
先進国(除く日本)国債 注6	928.38	▲ 0.5	▲ 2.6	▲ 4.4	0.5	▲ 0.2
新興国債券 注7	689.78	▲ 0.8	▲ 3.6	▲ 1.9	5.0	0.5
日本国債2年物	0.109	-0.039	0.094	0.137	0.155	0.070
日本国債10年物	0.850	-0.076	0.266	0.425	0.597	0.428
日本国債20年物	1.555	-0.142	0.283	0.513	0.423	0.248
日本国債30年物	1.727	-0.152	0.175	0.457	0.211	0.114
米国債2年物	5.063	0.222	0.219	1.151	0.729	0.634
米国債10年物	4.653	0.080	0.545	1.209	0.839	0.776
ドイツ国債2年物	3.066	0.105	0.082	0.491	0.986	0.302
ドイツ国債10年物	2.717	0.072	0.189	0.429	0.708	0.146
イタリア国債10年物	4.576	0.063	0.430	0.375	0.575	-0.139
スペイン国債10年物	3.773	0.089	0.230	0.402	0.753	0.110
東証REIT(配当込み)	4,365.46	▲ 1.0	▲ 2.8	▲ 0.8	▲ 2.9	▲ 0.9
グローバル(米ドルベース)	575.95	▲ 2.4	▲ 8.0	▲ 7.7	▲ 6.4	▲ 4.7
REIT指数 注8(ヘッジなし 円ベース)	670.90	▲ 1.0	▲ 3.5	4.0	0.1	9.4
香港REIT 注9	539.56	▲ 3.2	▲ 7.1	▲ 22.2	▲ 15.7	▲ 28.1
オーストラリアREIT 注9	913.19	1.0	▲ 2.8	▲ 4.1	3.3	1.6
北海ブレント原油先物	81.43	▲ 4.1	▲ 5.8	6.6	▲ 13.1	▲ 5.2
WTI原油先物	77.17	▲ 4.1	▲ 6.8	6.4	▲ 10.8	▲ 3.8
ニューヨーク金先物	1,937.70	▲ 3.1	▲ 0.6	▲ 4.9	10.5	6.1
CRB指数	273.36	▲ 3.0	▲ 2.4	4.3	▲ 3.1	▲ 1.6
シンガポール鉄鉱石先物	126.81	3.1	25.9	22.8	46.6	8.2
S&P MLP-タリタン指数	7,195.80	▲ 2.8	6.4	16.3	15.8	19.7
S&P BDC-タリタン指数	350.88	0.2	1.6	15.3	17.0	20.7
ビットコイン	37,292.81	7.7	26.8	33.8	109.4	125.5

\*「利回り」変化のデータは、騰落率(%)ではなく、騰落幅  
 注8 グローバルREIT指数 : S&PグローバルREIT指数(トータルリターン)  
 注9 香港/オーストラリアREIT指数 : S&Pの各地域/国REIT指数(トータルリターン、現地通貨ベース)

為替(米ドル・インデックスを除き、対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	22年末比
米ドル・インデックス	105.86	0.8	3.3	4.3	▲ 2.2	2.3
米ドル	151.52	1.4	4.7	12.8	7.5	15.6
カナダ・ドル	109.75	0.3	2.0	9.2	3.7	13.4
ユーロ	161.93	1.1	1.9	9.7	12.5	15.3
英ポンド	185.25	0.2	1.0	9.2	12.2	16.9
スイス・フラン	167.96	1.0	1.7	11.2	14.8	18.5
スウェーデン・クローナ	13.91	1.3	2.8	5.7	4.4	10.7
アイスランド・クローネ	1.066	▲ 0.9	▲ 3.1	8.3	9.7	15.1
ノルウェー・クローネ	13.63	0.7	▲ 2.8	6.5	▲ 2.5	1.9
デンマーク・クローネ	21.71	1.1	1.8	9.5	12.2	15.0
中国人民元	20.80	1.4	3.7	7.4	5.4	8.6
香港ドル	19.40	1.6	4.8	13.1	8.0	15.5
台湾ドル	4.68	1.1	3.3	6.2	1.6	9.1
韓国ウォン(100ウォン当たり)	11.51	1.8	4.6	13.5	12.5	10.5
シンガポール・ドル	111.37	1.0	3.8	9.8	9.2	13.9
マレーシア・リンギ	32.16	1.1	2.2	6.1	3.2	7.2
タイ・バーツ	4.20	▲ 0.1	2.0	5.3	7.9	10.7
インドネシア・ルピア(100ルピア当たり)	0.966	1.7	1.3	5.9	7.5	14.4
フィリピン・ペソ	2.71	0.9	5.8	11.4	7.6	13.8
ベトナム・ドン(100ドン当たり)	0.623	2.4	2.5	8.7	9.1	11.3
インド・ルピー	1.82	1.3	4.1	10.9	4.8	14.3
オーストラリア・ドル	96.38	▲ 0.9	2.2	5.8	3.3	7.8
ニュージーランド・ドル	89.24	▲ 0.4	2.4	4.4	5.1	7.2
ブラジル・レアル	30.90	1.4	4.4	13.7	17.2	24.6
メキシコ・ペソ	8.59	0.5	1.7	12.2	17.7	27.8
コロンビア・ペソ(100ペソ当たり)	3.75	▲ 0.0	2.5	27.2	27.9	38.9
チリ・ペソ(100ペソ当たり)	16.59	▲ 2.8	▲ 3.0	▲ 2.5	5.3	7.6
ペルー・ヌエボ・ソール	39.81	▲ 0.1	0.8	8.7	9.3	15.6
ロシア・ルーブル	1.64	1.8	10.3	▲ 7.0	▲ 29.3	▲ 7.2
ポーランド・ズロチ	36.56	1.6	2.4	12.0	19.2	22.0
ハンガリー・フォリント(100フォリント当たり)	42.92	1.7	4.1	7.5	19.7	22.3
ルーマニア・レイ	32.56	1.0	1.3	8.7	10.4	14.7
トルコ・リラ	5.30	0.8	▲ 0.9	▲ 22.9	▲ 30.5	▲ 24.3
南アフリカ・ランド	8.09	▲ 1.1	5.3	13.6	▲ 0.4	5.0
エジプト・ポンド	4.90	1.5	4.7	12.9	▲ 15.5	▲ 7.8

(騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス▲の場合は円高)  
 ※右表の為替レートは原則としてニューヨークの17時時点のものであり、弊社投資信託の基準価額の算定に用いられるものと大きく異なることがあります。また、ビットコインのデータもニューヨーク17時時点です。  
 指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。  
 データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

注1 世界株価指数 : MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)  
 注2 先進国株価指数 : MSCIワールド・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)  
 注3 先進国(除く日本)株価指数 : MSCI-KOKUSAIインデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)  
 注4 新興国株価指数 : MSCIエマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)  
 注5 日本国債指数 : FTSE日本国債インデックス(円ベース)  
 注6 先進国(除く日本)国債指数 : FTSE世界国債インデックス(除く日本、米ドルベース)  
 注7 新興国債券指数 : JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(ヘッジなし 米ドルベース)

■先週の主な出来事■ (株式市場での反応を○、△、×の順で評価)

日付	市場の反応	国・地域	指標など(コメント)
11月6日(月)	○	アジア	中国では政策期待が高まる、日本では長期金利が低下 中国では、投信会社が自社の株式ファンドを購入すると相次いで発表したと前週末に報じられた。5日には、李首相が、中国市場へのアクセスと輸入を一層拡大すると輸入博覧会の開幕式で述べたほか、財務相は地方政府の財政リスクに対応するため、国債の発行を加速させていく方針を示した。6日には、中国本土・香港株式が上昇したほか、人民元も買われた。また、日本では、植田日銀総裁が、2%の物価目標を達成する確度が少しずつ高まっているとの認識を示したものの、YCC(長短金利操作)の枠組みとマイナス金利を維持すると述べた。前週末の米長期金利低下や日銀の国債買入れオペ(公開市場操作)の影響もあり、長期金利が低下したほか、株式相場が大幅続伸となった。
			△
7日(火)	○	欧米	輸出が予想以上に減少 10月の貿易統計(ドルベース)が発表され、輸入は前年同月比+3.0%と、予想に反して8ヵ月ぶりに増加したが、輸出は▲6.4%と、6ヵ月連続減となったほか、予想以上の落ち込みとなった。輸出の不振などを背景に、中国本土・香港株式が反落した。アジアの他の市場では、前日の米長期金利上昇が嫌気され、総じて株安となった。また、中国の輸出が予想以上に減少したことなどを背景に原油先物が売られた。
			△
8日(水)	△	欧米	当局が不動産開発大手の経営権取得を保険大手に要請したと報じられる 当局が、保険大手に対し、経営難に陥っている不動産開発大手の経営権を取得するよう要請したと報じられた。一方、同保険大手はそうした要請は受けていないと発表した。不動産株が買われた一方、金融株が売られたことなどから、中国本土・香港株式は続落した。
			○

9日(木)	×	欧米	(左下より続く)引けた。9日のアジア市場では、前日の米国での長期金利の低下やハイテク株高を受け、日本でも国債利回りが低下したほか、株価が反発した。一方、中国では、10月の消費者物価指数が前年同月比▲0.2%と、3ヵ月ぶりにマイナスとなり、景気の先行き懸念などから、中国本土株式が小動き、マチマチとなったほか、香港株式は続落した。
			金融当局者の発言などを受け、欧米長期金利が上昇 ECB(欧州中央銀行)のデギンブス副総裁が、インフレ見直しにはまだ一定のリスクがあると指摘し、利下げについて議論するのは時期尚早と述べたと報じられた。また、英中央銀行のチーフエコノミストは、さらなる利上げは必要ないとの見解を示した一方、重要なのは景気抑制的な姿勢を維持することだと述べた。米国では、FRBのパウエル議長が、インフレ目標の達成に向けて十分な引き締めを行なったと確信するには至っておらず、適切なら更なる引き締めをためらわないと述べた。なお、4日までの週の新規失業保険申請件数が21.7万件と、3週ぶりに減少(改善)した一方、10月28日までの週の失業保険継続受給者数は183.4万人と、7週連続で増加(悪化)した。国債利回りは、欧州では利下げ期待の後退などを背景に上昇、米国でも、パウエル議長の発言に加え、30年国債の入札結果が低調だったこともあり、上昇した。欧州株式は、企業の決算発表が好感されたことなどから続伸したが、米国株式はパウエル議長の発言などを受けて下落した。外国為替市場ではドルが買われ、円は151円台に下落した。
10日(金)	△	欧米	欧米長期金利の上昇が続く ECBのラガルド総裁が、政策金利を現在の水準で十分長く維持すれば、インフレ抑制に大きく貢献するとみているが、必要になれば追加利上げを検討すると述べたと報じられた。米国では、サンフランシスコ連銀総裁が、インフレ抑制に向けた進展を評価しつつも、勝利宣言は時期尚早と述べた。また、10月のミシガン大学消費者調査の速報が発表され、消費者信頼感指数は前月比▲3.4ポイントの60.4と、5月以来の低い水準となった。一方、期待インフレ率は予想を上回り、向こう1年で4.4%となったほか、5~10年の長期では3.2%と、2011年以来の高水準となった。欧米の国債利回りが上昇した。株式相場は、欧州では長期金利の上昇を受けて反落したが、米国では、大型ハイテク株などが買われ、反発した。外国為替市場では、円が一時、1ユーロ=161円94銭と、2008年8月以来の円安・ユーロ高水準となった。また、米株高などを背景に原油先物が買い戻された一方、米長期金利の上昇を受けて金先物は売られた。

■今週の主な注目点■ (高:注目度大、中:注目度中、低:ご参考)

日付	注目度	国・地域	指標など(コメント)
14日(火)	高	米国	10月の消費者物価指数 9月は、全体で前年同月比+3.7%、コアでは+4.1%だった。10月はそれぞれ、+3.3%、+4.1%と見込まれている。
			10月の小売売上高 9月は、全体で前月比+0.7%、コアでは+0.6%だった。10月の予想はそれぞれ、▲0.3%、+0.2%となっている。
15日(水)	高	米国	10月の住宅着工件数 9月は、住宅着工件数が年率135.8万戸、建設許可件数は147.1万戸だった。10月はそれぞれ、134.9万戸、145.0万戸と見込まれている。

上記のほか、日本では7-9月期のGDP速報、中国では10月の主要指標が15日に発表される。米国では、FRBの副議長や理事、地区連銀総裁による講演などが予定されているほか、連邦政府のつなぎ予算が17日に期限を迎える。また、15~17日に米国で開かれるAPEC(アジア太平洋経済協力会議)首脳会議に合わせ、15日に米中首脳会談が開催されるほか、日中首脳会談を開催すべく、調整が行なわれている。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。